

日本文化財保存修復国際センター構想の 実現について

【担当省庁】文部科学省、文化庁

国において、「文化芸術立国中期プラン」が策定されるなど、文化力を活かした国づくりが進められる中、その基礎となる文化財の保存継承は重要な課題である。

京都府では、これまで多くの文化財を適切に保存継承してきた独自のノウハウを活かし、「日本文化財保存修復国際センター構想」を策定し、その実現に取り組んでいるが、国として、以下の措置を講じていただきたい。

「日本文化財保存修復国際センター」の整備

日本の文化財を後世に保存・継承していくためには、高度で繊細な技術と文化財に対する知識等を持つ人材の育成・交流に国を挙げて取り組むことが必要である。

京都には、京都国立博物館の他、文化財修復専門の団体、伝統工芸の産地組合、大学等教育機関などが集積しており、これらの団体も協働・連携して保存・修復技術の継承や人材育成を行う「日本文化財保存修復国際センター」を京都に整備していただきたい。

デジタル文化情報の安定的・恒久的な保存運用による文化資源の継承や、デジタル化による新たな価値創出のために、(一財)デジタル文化財創出機構から国に対して設置が要望されている「国立デジタル文化資産振興センター(仮称)」の関西サテライトを、スマートシティの世界モデルとして整備する「けいはんなオープンイノベーションセンター」のアーカイブ拠点として設置していただきたい。

文化財保存修復を促進する「文化財修復基金」の創設等

国内外に数多く存在している貴重な文化財の修復を進めていくため、「文化財修復基金（仮称）」を創設するとともに、文化財に関する専門的な知識を有し、適切な修復を行う人材を認定する資格制度を創設していただきたい。

文化財レスキューの拠点整備

独立行政法人国立文化財機構が設置を検討している文化財レスキューの拠点を、けいはんなオープンイノベーションセンターに整備していただき、日本文化財保存修復国際センターとの連携を図っていただきたい。

【現状・課題等】

日本文化財保存修復国際センター構想

文化財修復の人材育成づくりや職人工房等の集積、文化財の保存や技術開発、適切な文化財修復を推進するためのワンストップ総合窓口とこれらを支える基盤づくりなどを官民一体のネットワークを構築しながら整備し、京都府全体で一大拠点を形成し、未指定も含めた文化財全体の修復の仕組みづくりを構築する。

内 容

文化財修復関係機関のネットワーク構築

ワンストップ総合相談窓口の設置

文化財修復アドバイザー（仮称）や修復技術者の育成

職人工房の集積、道具・原材料等供給体制の確立

文化財修復・人材育成拠点の整備

海外との交流

デジタルアーカイブ技術等、最新科学技術の活用による文化財の復元等

文化財修復ファンド（仮称）の創設

京都府内における文化財修復の教育機関

京都美術工芸大学工芸学部文化財修理コース（南丹市）

京都橘大学文学部歴史遺産学科（京都市）

京都造形芸術大学歴史遺産学科文化財保存修復・歴史文化コース（京都市）

「国立デジタル文化資産振興センター（仮称）」

デジタル文化情報の安定的・恒久的な保管運用のための環境整備による文化資源の後世への継承や、「デジタル」による新たな価値創出への活用に向けた取組推進のため国において設置が検討されているもの

<機能(案)>

全国に存在する文化財及び各種資料などの「文化遺産」のデータを収集・保管
文化財情報の恒久保存のための独自技術の開発
文化情報ポータル等の設置、活用促進による普及啓蒙・国際発信
東京のほか、関西及び関東等にサテライトを設置し、デジタル加工や所在調査・収集を行うアーカイブ拠点として相互に連携

(一財)デジタル文化財創出機構

文化財とその関連情報の集積の場である『ミュージアム』に新しい価値と機能を付加するため、文化財研究者、IT開発者、コンテンツ制作者などの専門家を情報とともに結集し、後世に継承すべき新しい形の文化資産『デジタル文化財』の創出支援と普及を目指すことを目的とし、平成 22 年 11 月に設立

海外主要美術館・博物館の日本コレクション収蔵状況

名 称	点 数	主な収蔵品
大英博物館（イギリス）	約 30,000	仏像、版画、日本刀等
ヴィクトリア&アルバート美術館（イギリス）	約 25,000	浮世絵、漆器、甲冑等
ギメ東洋美術館（フランス）	約 11,000	浮世絵、巻物、漆器等
エルミタージュ美術館（ロシア）	約 8,000	浮世絵、根付、漆器等
ステイバルト博物館（イタリア）	約 2,000	武具、版画、漆器等
メトロポリタン美術館（アメリカ）	約 16,000	版画、織物、陶磁器等
ボストン美術館（アメリカ）	100,000 点以上	浮世絵、仏画、仏像等
フリーア博物館（アメリカ）	約 10,000	仏像、陶磁器、書道等

【京都府の担当課】

商工労働観光部	産業労働総務課	075-414-4819
	染織・工芸課	075-414-4858
	産業立地課	075-414-4848
	特区・イノベーション課	075-414-4849